



椎の木

令和8年1月号

朝霞市立朝霞第八小学校

〒351-0012 朝霞市栄町5-1-41

TEL:048-465-8381

校長 岩崎英雄

【目指す学校像】教育は子供の未来づくり～児童に未来を生き抜く力の基礎を育てる学校～

『まさか』ではなく『もしかして』

明けましておめでとうございます。いよいよ、令和8年の幕が開けました。年末年始、保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、良い時をお過ごしになられたかと存じます。まずは新しい年もこれまで同様、朝霞第八小学校の教育活動に対し御理解・御協力くださいますようお願い申し上げます。今シーズンの冬も日本の各地で、大雪による事故や交通機関の麻痺などで、多くの被害が出ていました。子供たちにとっての「雪」は、大好きで心待ちにしているものですが（私もそうでした）、降ったときの影響を考えると、降らないでほしいなというのが本音ですが…。この一年、世界中、そして八小の子供たちにとって、穏やかで良い日が続くことを心から願うばかりです。児童一人一人の豊かな学び、そして、未来を生き抜く力を育てる学校の更なる発展に向けて、

本校教職員も気持ちも新たに全力を挙げてまいる所存です。どうぞ、よろしくお願いします。

さて、先日も鳥取・島根で大きな地震がありましたが、思い返すと2年前の年明けは、能登半島地震や羽田空港での航空機の事故など大きな出来事が続いてしまいました。随分前の出来事に感じますが、まだ、2年前です。どちらの出来事も「まさかお正月に…」と思われた方も大勢いたのではないでしょうか。しかしながら、このような災害や事故はいつ何時起



6年生が朝四中1年生に総合学習の発表をしました！



3年生・煙体験訓練と音楽朝会

こるかわからないと言うこともあらためて思い知ることとなりました。その後も全国各地で大きな地震があり、先月も青森県沖で震度6強の地震があり、現在も地震活動が続けています。また、大分県では、187棟（約4.9万m²→東京ドームとほぼ同じ面積）が焼失するという大きな火災もありました。タイトルにある『「まさか』ではなく「もしかして』』は、交通安全や企業等でもよく使われる言葉で御存知の方も多いと思います。私たち教職員も校内で起こり得るであろう事故について、この「もしかして」の意識を忘れずに取り組んでいます。今回の地震でもNHKのアナウンサーが東日本大震災の津波の教訓から、確実に避難し



てもらえるよう、より視聴者に伝わるアナウンスをしていました。マニュアルを見直し、アナウンスの訓練もしていたそうです。2年前の空港の事故についても、乗務員の日頃の訓練や意識が、全員の脱出につながりました。子供たちにも、避難訓練や生活指導の中で、これまで以上に「もしかして」の気持ちで行動できるようにしていきたいと思います。

2年生・じゃがいもの収穫

